

2025年1月15日
東海旅客鉄道株式会社

リニア・鉄道館 ドクターイエロー（T4編成）の車両展示について

リニア・鉄道館は「高速鉄道技術の進歩」を紹介する施設として、初代新幹線の0系をはじめとする東海道新幹線の車両を展示しています。この度、新幹線電気軌道総合試験車923形0番代（通称「ドクターイエロー」、以下「ドクターイエロー（T4編成）」）の廃車に伴い、新たに先頭車1両を館内に展示しますのでお知らせします。

1. ドクターイエロー（T4編成）の特徴

- ・約10日に一度、営業線を走行しながら、電気設備や軌道設備などの状態をチェックしています。
- ・ドクターイエロー（T4編成）は2001年9月から運用を開始し、2005年に登場したドクターイエロー（T5編成）（西日本旅客鉄道株式会社所属）と交互に走行して東海道・山陽新幹線（東京駅～博多駅間）の検測を行っています。その確かな検測データにより、新幹線の安全・安定輸送は確保されています。
- ・2025年1月をもって検測走行を終了し、引退します。

2. 展示の概要（別紙）

- ・ドクターイエロー（T4編成）7両のうち、ドクターイエロー（T4編成）7号車を、現在922形新幹線電気軌道総合試験車（以下「ドクターイエロー（T3編成）」）7号車が展示されている場所へ展示します。
- ・現在展示している「ドクターイエロー（T3編成）」7号車は展示を終了し、所有元である西日本旅客鉄道株式会社様へ返却します。

3. ドクターイエロー（T4編成）7号車の展示開始予定時期

2025年6月頃 ※詳細が決まり次第、別途お知らせします。

4. その他

- ・ドクターイエロー（T3編成）の展示終了及びドクターイエロー（T4編成）の展示開始時には、イベントを開催予定です。詳細が決まり次第、別途お知らせします。ぜひご期待ください。



ドクターイエロー（T4編成）

※走行時の様子



ドクターイエロー（T3編成）7号車

※展示時の様子

